

## 成績評価方法について

### ■個別評価

学業成績は学科試験及び実習並びに平素の成績により評定し、優・良・可・不可をもって表わし、優・良・可を合格、不可を不合格とする。評価点数により 100～80 点を優・79～65 点を良・64～60 点を可・60 点未満を不可として成績が通知される。各試験の成績は一科目 100 点満点として 60 点以上を合格とする。

なお、試験を受けるには、講義科目は学則別表に定める授業時間数の 2/3 以上出席しなければ受験資格を得ることができない。また、実習科目は学則別表に定める授業時間数の 4/5 以上出席しなければ受験資格を得ることができない。

### ■全体評価

個別評価にて出された所定授業科目（必修科目及び選択科目）の評価点数の和を所定授業科目数で割り、平均化して全体評価として使用している。

### ■成績評価時期

成績評価時期は、毎学期末に通知する。

なお、学年を分けて、次の 2 学期とする。

前期：4 月 1 日より 9 月 30 日まで

後期：10 月 1 日より翌年 3 月 31 日まで